

平成 20 年度 指定管理者施設管理評価シート

部

保健福祉部

課

高齢福祉課

施設名	みのわ高齢者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
-----	------------------	----------	-------------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和61年10月に設立した社会福祉法人である。
②類似施設の管理実績	あさくさ・やなか・うえの高齢者在宅サービスセンター
③経営状況	(19年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,401,341,470 円,歳出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]歳入 361,979,008 円,歳出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区三ノ輪1-27-11
②設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
③利用者	要支援・要介護と認定された高齢者
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～2日を除く) 8時30分～17時15分
⑤規模	延べ床面積 9,617 m ² のうち2,002 m ² 三ノ輪福祉センター内、鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デホーム、認知症デホーム、機械浴室など
⑥人員体制	29名(内訳) 施設長(1),生活相談員(2),機能訓練指導員(5),看護師(1),介護職員(常3,非10),事務職員(1),その他(アルバイト等6)

3. 事業(サービス提供)の概要

①委託事業	①通所介護サービス(送迎,入浴,食事,機能訓練,日常生活上のケア,健康チェック,生活相談,栄養ケア,口腔ケア)、②介護予防通所介護サービス(送迎,入浴,食事,日常生活上のケア,健康チェック,生活相談,運動器機能向上訓練,口腔ケア,栄養ケア,アクティビティ等)③ホームヘルプサービス(身体介護,生活援助,介護相談,介護予防訪問介護)(定員:一般デイ:40名、認知デイ12名)
②自主事業	自主事業は行っていない。

4. 施設の稼動状況等

19年度延べ利用人数

単位時間(一般)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所介護 6~8	302	344	332	323	337	361	408	421	403	372	382	375	4,360
通所介護 4~6	356	399	386	367	361	354	340	327	306	308	311	332	4,147
通所介護 3~4	0	4	5	0	0	0	0	5	8	9	8	8	47
通所介護 2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護予防通所介護	184	193	199	185	201	169	181	171	165	160	180	206	2,194
計	842	940	922	875	899	884	929	924	882	849	881	921	10,748
利用率(%)	84.2	87.0	88.7	84.1	83.2	88.4	86.0	88.8	84.8	84.9	88.1	88.6	86.4

単位時間(認知)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所介護 6~8	184	225	212	208	224	207	228	207	203	187	176	177	2,438
通所介護 4~6	51	48	41	44	51	58	67	74	79	84	73	58	728
通所介護 3~4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所介護 2~3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	235	273	253	252	275	265	295	281	282	271	249	235	3,166
利用率(%)	78.3	84.3	81.1	80.8	84.9	88.3	91.0	90.1	90.4	90.3	83.0	75.3	84.8

5. 予算決算の推移

(単位:円)

年度		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	負担金補助及び交付金	54,139,000	41,410,000	30,259,000	7,244,000	
	料金収入等	174,205,000	177,373,000	164,052,000	192,625,000	
	管理経費	228,344,000	218,783,000	194,311,000	199,869,000	
決 算	負担金補助及び交付金	54,901,000	41,410,000	31,793,000		
	料金収入等	154,300,312	166,170,585	189,435,641		
	管理経費	193,848,195	189,035,038	183,148,991		
	収 支	15,353,117	18,545,547	38,079,650		

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目		
評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [-] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.5]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [3]	(3)収支計画の達成 [3] (4)利用料等の徴収・管理 [2]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	全体的に良好な事業運営が行われている。今後も更なるサービス水準の向上に努めていく。
②施設の維持管理	A	各保守点検や清掃等、適切に実施されている。危険箇所も的確に把握しており、利用者の安全性にも配慮している。
③利用者の満足度	A	一般デイ・認知デイともに利用率が前年度よりも大幅に上昇しており、サービスの質の向上に努めた。
④歳入歳出	A+	大幅な介護報酬の増収を図りつつ、経費削減にも努めており、自立経営に向けての経営努力がうかがえる。
⑤総合評価	A	利用率の上昇及び経費削減に積極的に取り組み、一定の成果を上げている。
8. 課題への対応等		
建物の老朽化が進む中、適切な対応により施設管理が行われている。 利用率、収支においても改善の努力がなされており、前年度と比較し高い成果を上げている。今後も継続して利用者本位のサービス提供に励むとともに、更なるサービスの充実を目指していく。		